

「田植え体験学習」東北福祉大学



▲楽しみながら田植えをしました

5月20日、東北福祉大学千年塾の皆さんを講師に東北福祉大学の学生50名が横川地区の横川学習田において田植えを行いました。当日は田植え日和の中、水田に線を付けることから始まり、思っていたよりも重くまっすぐ引くのが難しいようでした。学生達は水田にいる生き物や感触を楽しみつつ手植えの大変さを学び、普段は経験できない自然の中での体験学習を満喫していました。収穫されたお米は大学の食堂に提供されます。

さつまいも大きくなあれ！



▲丁寧にさつまいもを植えました

5月23日、七ヶ宿小学校の校庭で保育所と小学校低学年の子ども達が合同でさつまいもの苗植えを行いました。初めて苗植えをする保育所の子ども達に、低学年の児童達が優しく植え方を教えていました。10月の収穫を楽しみに「大きくなってね」「美味しくなってね」とお願いをしながら丁寧に植えていました。また、「土の中は暖かい」「土の硬さが場所によって違う」など自然との触れ合いも楽しんでいました。

七ヶ宿小学校田植え体験学習



▲三森さんの説明を真剣に聞いていました

5月23日、源流米ネットワークの方々を講師に七ヶ宿小学校の4～6年生の児童による田植え体験学習を行いました。始めに三森敏文さんから田植えの方法を教わり、3つの班に分かれて田植え作業を行いました。慣れない水田の中でも黙々とこなし、顔に泥を付けながら一生懸命田植えをしていました。児童からは「同じ間隔で植えるのが難しかった」「地域の人にも美味しく食べてもらえるようなお米に育てて欲しい」との感想が聞かれました。

なないろひろば祭り開催



▲多くのお客さんで賑わいました

4月28日、Book&Cafe「こ・らっしえ」のオープンを記念して「なないろひろば祭り」が開催されました。友好都市である奄美大島宇検村の皆さんが来町し、車エビ等の海産物や特産品の試食販売が行われました。また、記念品のプレゼントも用意され、町民の皆さんとの交流を通じ、用意された物はほぼ完売となりました。また、ファミリーマート+COOP七ヶ宿店の開店一周年を記念した出店もあり、多くの家族連れで賑わいました。

七ヶ宿小学校交通安全教室



▲安全を確認して渡りました

5月7日、七ヶ宿小学校で交通安全教室が開催されました。白石警察署関駐在所郡司所長と湯原駐在所遠藤所長、七ヶ宿町交通指導隊松川隊長と森隊員の4名から交差点の渡り方や自転車の安全で正しい乗り方の指導を受けました。1・2年生は実際の横断歩道を使い、車が来ていないかよく確認してから手を挙げて安全に渡る練習を行っていました。3～6年生は坂道での自転車のブレーキ動作確認や道路標識確認などに注意して真剣に取り組んでいました。

人権擁護教室開催



▲人権の大切さを学びました

5月18日、七ヶ宿小学校の6年生を対象に人権擁護委員の山田道子さんと大橋純さんによる人権擁護教室が開催されました。今回は「しらんぷりってなんだ？」をテーマに、登場人物の相互関係を整理しながら、しらんぷりもいじめに入ることを分かりやすく学びました。児童達は「友達の良いところを見つけて仲良く過ごしたい」「ケンカをしないように譲り合いを大切にする」など人権の大切さを真剣に考えていました。